

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	53	車椅子の方が多くなり移動のための動線が必要な為、リビングのテーブルの配置などが決まってしまうと来客者などには少し堅苦しい印象を与えてしまう。	入居者がゆっくりくつろげて、また、車椅子を自走できる方や歩ける方には好きなときに好きなところに移動できるように物の配置などを考えて自由な雰囲気でもらう。	・使っていないものやレイアウトを考えて移動できるスペースを作って自由に移動してもらう。 ・安全の配慮と見守りをしていく。	6ヶ月
2	40	食事の時間をもっと楽しくしたい。	入居者の食べたいものをもっと食べられるように一緒に買い物にも出かけ、食べる楽しみを増やしていく。	日常会話の中から食べたいもののリクエストを聞いて月1回のペースでスタッフがつきそって買い物にいたり、外出の機会を増やす。皆でメニューを考えたり、出来る事は一緒にしたりして食べる楽しみを増やしていく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。